

(食料品)

中国醤油醸造協同組合

当月の出荷量は前月比+5.7%、前年同月比▲9.8%。売上高は前月比+6.8%、前年同月比▲2.3%となった。

広島県東部菓子商工業協同組合

コスト上昇に伴い、収益性が悪化している。また、他地域でインバウンド特需により売上が増加した話などを聞くが、自地域ではあまり感じられない。

(繊維工業)

●繊維工業

一般財団法人広島県織物工業会

前年同月比では売上や利益などが増加し、やや回復基調にある。

(木材・木製品)

●木材・木製品

広島県木材協同組合連合会

【全国】

令和7年1月の新設住宅着工戸数は56,134戸で前年同月比▲4.6%、季節調整済年率換算値では774千戸(前月比▲1.2%)となった。利用関係別では、持家は13,525戸で前年同月比▲8.6%、貸家は24,387戸で▲1.2%、分譲住宅は17,889戸で▲6.0%、また木造住宅は29,463戸で前年同月比▲7.2%であった。住宅着工動向の前年同月比は、持家が4ヵ月ぶりの減少となり、貸家が再びの減少、分譲住宅が9ヵ月連続の減少となった。木造住宅については再びの減少となっている。

【広島県】

1月の着工戸数は1,084戸で前年同月比+11.6%、うち持家は232戸で▲11.1%、貸家は360戸で▲12.6%、分譲は492戸で+65.1%であり、県全体の住宅着工戸数の前年同月比は3ヵ月連続で増加し、延床面積も前年同月比+12.5%となっているものの、木材需要の見通しは厳しい状況に変わりはない。さらに、地価や物流コストの上昇、住宅の省エネ性能の向上等により住宅の高価格化が進んでいる。

(印刷)

●出版・印刷・同関連

広島県印刷工業組合

材料費や労務費の上昇により、収益性が悪化しており、業界全体でコスト上昇分の価格転嫁を推進していく必要性を感じる。また、後継者がおらず廃業を検討する企業が増えている。

(化学・ゴム)

●工業用ゴム製品

中国ゴム工業協同組合

業況に大きな変化は見られない。トランプ政権の施策がどこまで自動車生産へ影響してくるか一層不透明になっている。また、人手不足に伴い、生産現場における人員調整を余儀なくされており、今後ますます効率化や省人化に向けた動きが必要になる。

●プラスチック製品製造業

広島県プラスチック工業会

自動車業界向けでは、国内生産向けの受注量の減少により厳しい状況が続いている。さらに、メキシコなどの海外生産においても、関税の影響で車の生産数量が減少すれば、海外生産で使用する部品の受注量も減少することが懸念される。

(窯業・土石製品)

●窯業・土石製品

広島地区生コンクリート協同組合

・出荷状況

令和7年02月 1,855 m³ (対前年比85.0%)

令和7年01月 1,916 m³

令和6年01月 2,182 m³

・令和6年度想定数量

670,000 m³

●一般機械

(一般機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合

売上は、前月比▲42.1%、前年同月比▲12.9%となった。3月の期末に出荷が集中することや、国内の設備投資が低調であることが主な減少要因である。

(電気機械器具)

広島県東部機械金属工業協同組合(電気機械器具)

売上は前月比▲1%、前年同月比▲2%となった。

(輸送用機器)

●輸送用機械器具(自動車)

東友会協同組合

マツダの生産は欧州・アジア地区向けが低調、米国市場向けが横ばい状態となり、全体では微減した。

(2月度自動車国内販売動向)

全需は409千台で前年比+18.7%と増加(登録車は+15.9%、軽自動車は+24.2%)。マツダ車は+27.5%と3ヶ月連続で増加した(マツダの内訳は、登録車+38.2%(12.9千台)、軽自動車▲0.9%(3.5千台))。

(1月度自動車海外販売動向)

アメリカの全需は、1,128千台で、前年同月比+3.8%と増加。マツダは+11.2%と7ヶ月連続で増加した。

欧州の全需は1,051千台で、前年同月比▲2.9%と減少。マツダは▲11.9%と減少した。

中国の全需は2,050千台で、前年同月比▲4.6%と減少。マツダは▲54.3%と9ヶ月連続で減少した。

合計台数は85.7千台、前年同月比▲1.2%と減少した。また、マツダの海外販売は、欧州とアジア地区が減少、北米では増加した結果、全体としては僅かにマイナスとなった。

(1月度自動車輸出・生産動向)

マツダの輸出台数は、欧州向けが減少、北米向けが増加したことで、前年比+14.3%の増加となった。また、国内生産台数は、前年同月比で+21.4%となった。

●輸送用機械器具(造船)

中国地区造船協議会

県内、2,500総トン以上の令和7年1月の船舶建造許可実績は2隻、152,990総トンであった。(前月5隻115,650総トン、前年同月2隻153,400総トン)なお、内訳は、輸出船が2隻で、貨物船であった。

(一社)中国小型船舶工業会

中小造船業については、前月と大きな変化は無い。

(卸売業)

●卸売業(総合)

協同組合広島総合卸センター

- ・食料品をメインに、原材料費や商品仕入値の上昇が続いており、販売価格転嫁が追いつかず、収支状況は悪化している。さらに、2月は寒波の影響もあり、物流面の遅延や燃料費高止まり等も収支悪化の一因となっている
- ・繊維製品は、食料品などの物価上昇が影響し、消費者の購買意欲が下がっているため、一部の企業においては事業縮小や拠点集約等の動きが顕在化してきている
- ・金融面では、3月に短期プライムレートの引上げが予定されており、長期金利も上昇局面にあることで、借入金利上昇による利息負担の増加も待ち構えている

●卸売業(電設資材)

広島県電設資材卸業協同組合

パナソニックホールディングスは16社が国土交通省・各地方整備局から建設業法に基づく営業停止命令の行政処分を受けたとの報告があり、見積対応など一部影響が出ている状況。

●卸売業(畳・敷物)

広島県畳製品商業協同組合

当月の実績は、びんご特選では前年比88.9%、JAS表が前年比68%となった。前月と比較して大幅に減少している。

(小売業)

●各種商品小売業

広島生鮮三品連絡協議会

- ・2月度中央市場水産部の取扱高は、前年実績を若干下回る予定。悪天候続きで鮮魚の入荷量が低迷した。さらに、冷凍加工商材の値上げが相次いでおり、荷動きが悪化している
- ・後継者不在による組合員の廃業が数件出ている。高齢の組合員も一定数おり、今後数年は組合員の減少が続くことが予想される
- ・2月度中央市場青果部の取扱高は、前年比で102.7%と増加した。単価が高いことが要因であり、入荷量は前年比で81%である。他県の業者が品不足を補うため、広島から調達する動きがある

協同組合三次ショッピングセンター

悪天候が続き特に積雪の日は客数が少なく、2月の業績は久々に前年を下回った。物価高の影響で安価な商品が売れており、施設全体の客数は上昇傾向だが、単価の高い商品を扱う専門店の売上が減少している。食品を除く小売業は苦戦しているが、サービス業は好調である。

●家庭用電気機械器具小売

広島県電器商業組合

令和7年2月度販売実績96%（前年同月比）。AV商品92%、白物商品104%、大型テレビ95%（内有機EL50%）、DVD81%、冷蔵庫96%、洗濯機110%、IHクッキングヒーター118%、エコキュート106%、エアコン110%、炊飯器97%、電子レンジ113%、掃除機92%。カーボンニュートラルを意識し、省エネ商品の販売やオール電化・リフォーム等の幅広い提案力が必要になると感じる。

●商店街

呉本通商店街振興組合

2月11日（火・祝）に呉地区、蔵本通りにて「2025呉水産祭りーふれあいで出会う笑顔と海の幸ー」が開催され、例年通り、多くの人々が地元グルメに舌鼓を打たれた。

呉市の観光の目玉となっている大和ミュージアムがリニューアル工事のため、2月17日から約1年間休館となる。最終開館日となった16日には多くの観光客で賑わった。なお、呉市は休館期間中に観光客が減らないよう、代替施設での新たな展示やイベントなどを計画している。

(サービス業)

●自動車整備業

広島市自動車整備団地協同組合

- ・車検台数は、前月比+44.3%、前年比▲1.6%
- ・車検場収入は、前月比+42.3%、前年比▲2.4%
- ・重量税・登録印紙税の売上は、前月比+14.4%、前年比▲15.1%

●広告業

広島県広告美術協同組合連合会

大型案件などにより、前月と比較して売上は増加したが、昨年ほどは稼働していない印象。

(建設業)

●工事業

広島県室内装飾事業協同組合

カーテン、敷物、壁装クロス等の3品目合計について、2月度は前月比+18.2%、前年同月比▲22.7%となった。店舗・マンション・住宅共に低調であり、同月の直近5年の実績の中では最低であった。

福山地区電気工事業協同組合

当月は前月比・前年同月比ともに微増した。3月以降は多少増加する見込み。

神辺建設業協同組合

当月は案件数が減少し、前年同月比では売上が大幅に減少した。加えて、物価高騰が続き景況感は悪化している。

(運輸業)

●道路貨物運送業

広島東部トラック運送事業協同組合

- ・当月の売上高は、前月比、前年同月比ともに増加となった
- ・軽油価格は、政府の補助金の支給額が減少したため値上がりとなった

松永地区トラック事業協同組合

2月の売上高は前月比、前年同月比ともに大きな変化はなかった。運賃値上げについては、トラックの場合は個々の荷主との交渉によって決まるので、バスやタクシー等の標準的な運賃と比較すると隔たりがある。今後も、ドライバーの高齢化は進むため、賃金を含めた職場環境を改善していかなければ、条件の良い他業

者や他業種へ転職していくようになるだろう。そのためには、運賃値上げを早急に実現しなければならない。

中国カーゴ軽自動車運送協同組合

ドライバーの高齢化が深刻である。労務管理など注意を払いながら、収益を上げるための工夫が必要になる。

●水運業

全国内航タンカー海運組合中国支部

- ・船員の高年齢化が進み船員不足である
- ・若年船員が育たない
- ・運賃や用船料の改善がみられない

(その他)

●不動産業

広島県不動産評価システム協同組合

- ・売上高は前月比と前年同月比ともに増加した
- ・不動産市場については、住宅地、商業地ともに売買が減少している。一般向けでは、材料費の高騰や人手不足により、戸建住宅や共同住宅の建築等が減少している。マンション販売についても、新築や中古ともに価格高騰により、売れ行きが低調になってきている
- ・今後は日銀の金利引き上げに伴う、金融機関の利率の上昇に注視する必要がある